

新規・継続	継続	事業コード	4 - 3 - 3 - ②	事業名	図書館利用サービスの充実				
所管課	教育部		中央図書館	関連課					
事業目標	鎌倉市の図書館の特徴の一つである近代史資料の収集と調査を市民との協働で行います。また、毎月最終月曜日を除く月曜開館を継続し、利用者サービスの充実に努めます。								
特記事項									
事業工程	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	事業費推計(千円)				
	資料収集・整理・公開 書誌情報の購入	資料収集・整理・公開 書誌情報の購入	資料収集・整理・公開 書誌情報の購入	資料収集・整理・公開 書誌情報の購入	政策	31,856			
					経常	8,048			
					合計	39,904			
予算額(千円)	10,006	9,967			19,973				
事業実績	近代史資料担当の設置による収集・整理・公開事業の強化 書誌情報の購入	・収集、整理、公開事業の実施 ・書誌情報の購入 ・月曜開館体制の維持			/				
決算額(千円)	9,897	9,948							
具体的(数値)期間目標	所蔵している近代史資料の整理及び資料収集を進め、市民に広く公開します。								
期間目標に対する達成率	30%	40%			/				
協働の相手方	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 自治・町内会 <input type="checkbox"/> その他()								
事業履歴備考	/								
事業実績(詳細)									
平成24年度	平成24年4月から、中央図書館に新たに近代史資料担当を置き、近代史資料室の行っていた事業の強化を図った。平成24年6月には、「昭和初期の理想郷ー古き良き鎌倉山の姿」展とシンポジウムを開催しました。定期休館日を原則月1回最終月曜日と年末年始の休館日にとどめ、全国レベルで比べても多い約340日という開館日数を維持しています。				補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
平成25年度	近代史資料担当として資料の収集・整理・公開の実施を進めました。平成26年9月には、「90年前の関東大震災と鎌倉ー震災写真からみえるものー」展と関連の講演会を開催しました。この展示には、TV報道もあり1,901人の入場がありました。また、近代史資料室だよりを発行しました。定期休館日を原則月1回最終月曜日と年末年始の休館日にとどめ、全国レベルで比べても多い年間開館日数約340日という開館日数を維持しています。				補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
平成26年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				
平成27年度					補正・流用・繰越の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無				